

ICN / Cefore の概要

速水祐作

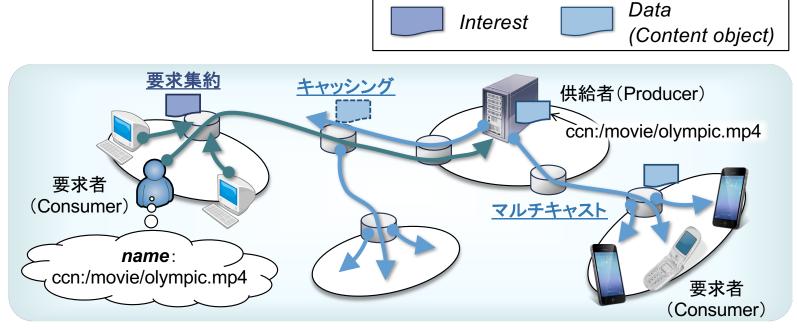
情報通信研究機構(NICT)

2023年8月22-23日



情報指向ネットワーク技術 (Information-Centric Networking: ICN)

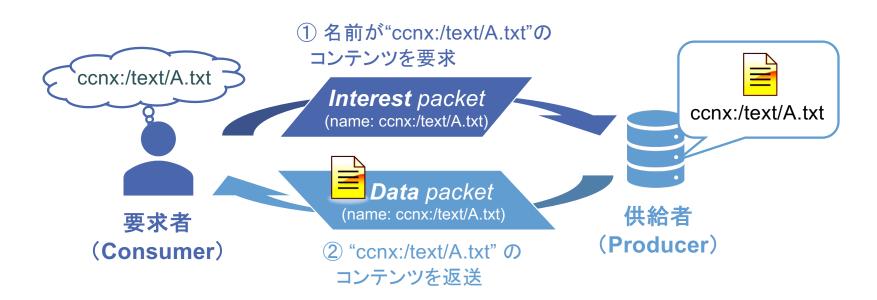
- ホスト中心ではなくコンテンツ中心のネットワークアーキテクチャ
 - IP アドレスではなくコンテンツ名を使用
- コンテンツを効率的に配布・取得するための仕組みをサポート



ICN の概略図

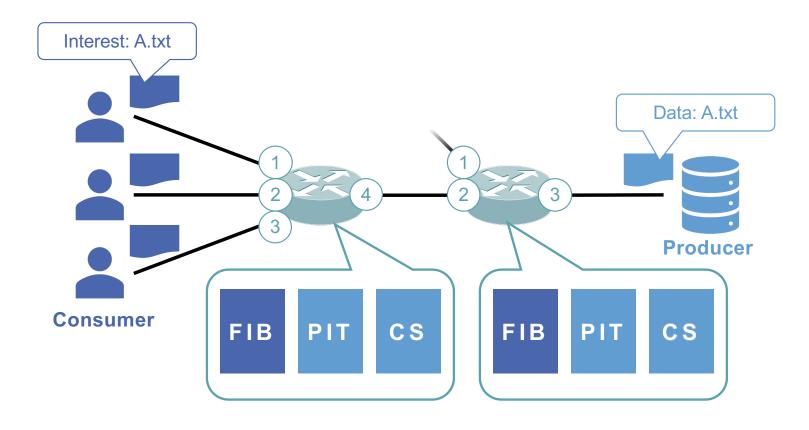


- 消費者(Consumer)と供給者(Producer)で通信
 - IP アドレスのような場所(通信相手)の情報は不要
- 2種類のパケットを用いて通信
 - Interest: コンテンツを要求するためのパケット
 - Data/Content Object: コンテンツを返送するためのパケット



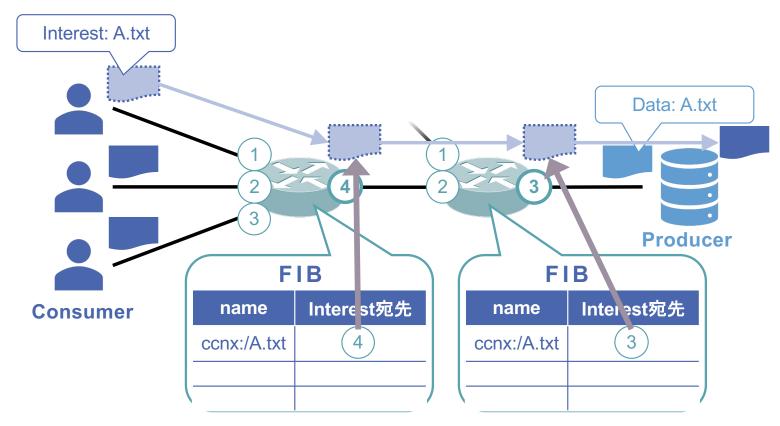


- CCN ルータはどのように通信を効率化するのか?
- →例:3人の Consumer が ccnx:/A.txt を要求





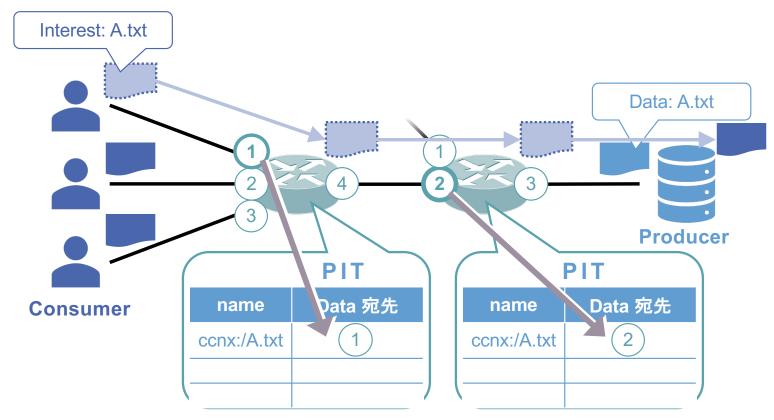
- 1人目の Consumer が Interest パケットを送出する
 - CCN ルータは Forwarding Information Base (FIB) に従って Interest パケットを転送する





(2)要求待ち Interest の記憶

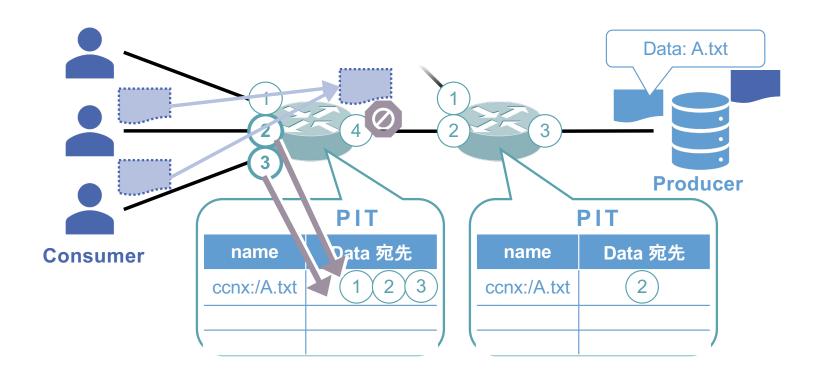
- ルータは Interest を転送すると同時に、要求のあったポート を Pending Interest Table (PIT)に記憶する
 - 後で Data パケットの返送先として利用する





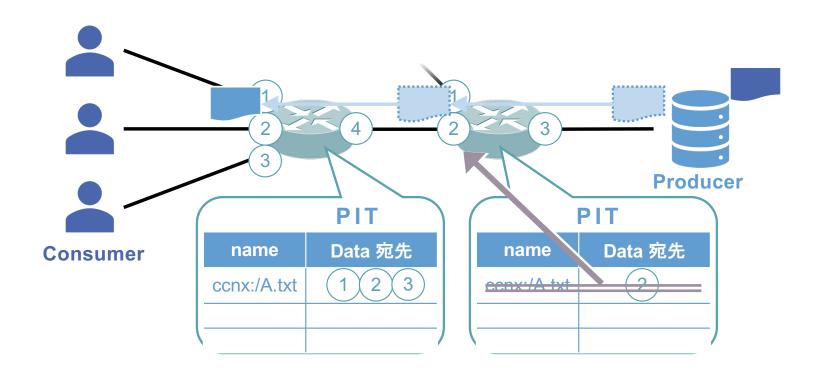
(3)重複 Interest の集約

- Data パケットが返ってくるまでの間に、他の2人が Interest パケットを送出すると、ルータが集約する
 - ルータは以前と同じ要求だと分かるので転送はしない
 - PIT に3ポート分の情報が記憶される





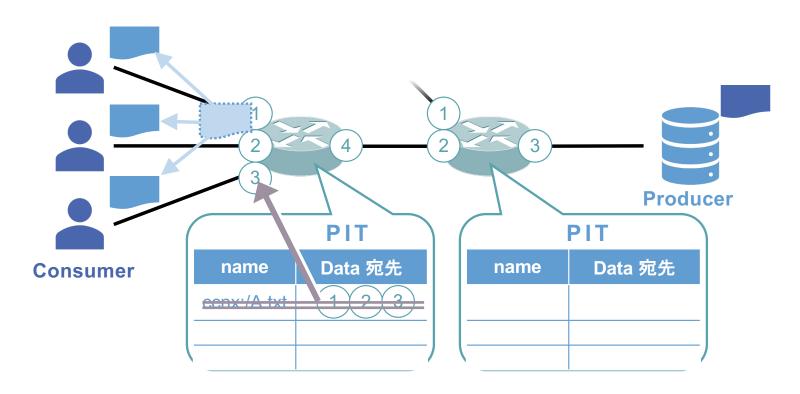
- Producer は Data パケットを返送する
 - Data パケットが転送されると要求が満たされたとみなし、PITエントリは削除される
 - PIT エントリが無い限り Data パケットは転送されない





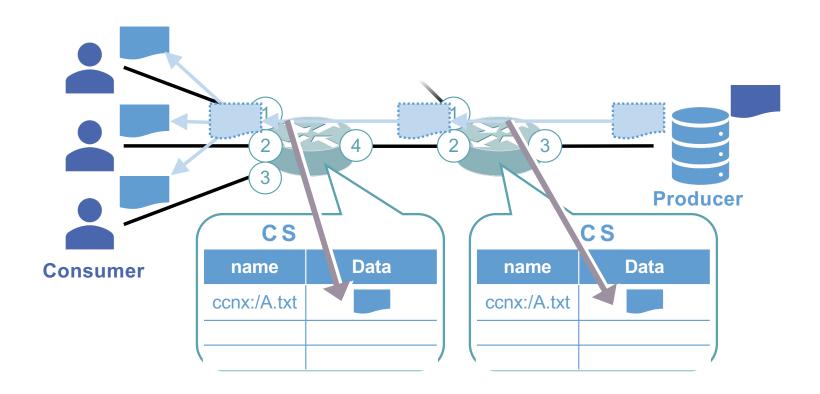
(5) Data パケットのマルチキャスト

- PIT に複数の要求が集約されている場合は、すべての要求に 対してマルチキャストされる
 - 結果的に Producer が送出するパケットは1つで済み、 サーバの負荷が軽減される



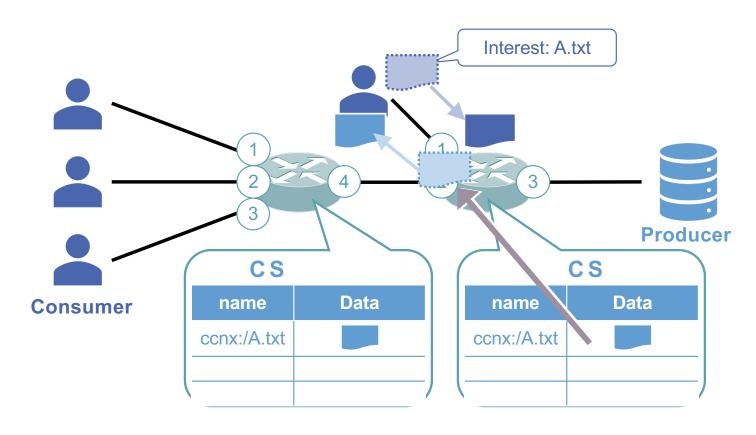


Data パケットを転送したルータはその Data パケットを Content Store (CS) にキャッシュする



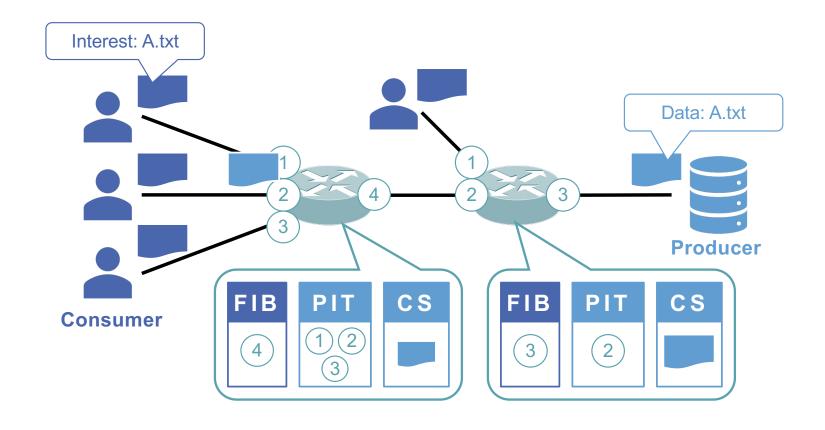


- 別の Consumer が後から同じ A.txt を要求
 - ルータはコンテンツ名を見れば同じだと分かるのでProducer に 転送せず直接 Data パケットを返送する





 CCN ルータは FIB・PIT・CS の3つのテーブルによって効率 的なコンテンツの取得・配布をサポート





ICN オープンソース実装(Cefore)

速水祐作

情報通信研究機構(NICT)

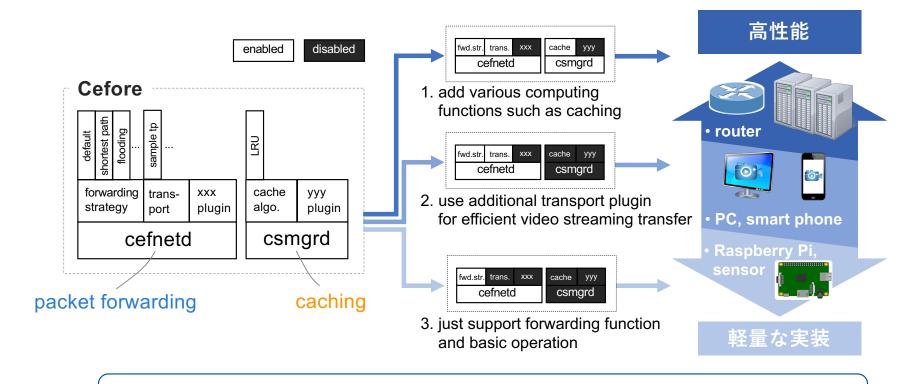
2023年8月22-23日

wict Cefore(セフォール)

- NICT で開発中の ICN 通信用ソフトウェアプラットフォーム
 - 詳細は次ページ以降で説明
- CCNx 1.0に準拠(IRTF RFC8569, RFC8609)
- 実装
 - cefnetd/csmgrd
 - ソフトウェア ICN ルータおよびキャッシュデーモン
 - cefpyco
 - Cefore アプリケーション開発支援用の Python ライブラリ
 - Cefore-Emu
 - Mininet ベースの ICN エミュレータ
 - CeforeSim
 - ns-3 ベースの ICN シミュレータ

Nict Cefore の概要

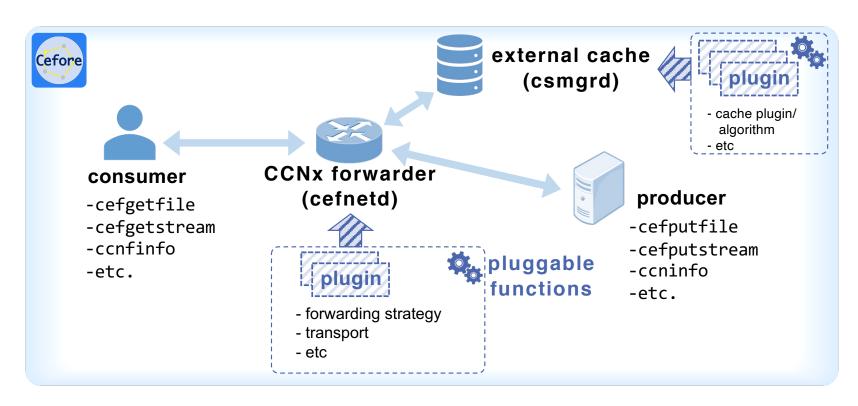
• 軽量かつ汎用的な CCN ソフトウェア実装



- ・ リソースの乏しいセンサーノードでは軽量構成
- 最小機能以外はプラグインまたは外部機能として機能拡張可能



- Cefore は ICN 通信に必要なすべての機能を "all-in-one package" として提供
 - アプリ、ルータ(転送部・キャッシュ部)、ネットワーク状態観測ツール



NICT Ceforeの仕様

- 開発言語: C言語
- OS
 - Linux (ubuntu 18.04 or later)
 - macOS
 - Raspbian
- CCNx-1.0のパケットフォーマットに準拠*
 - Type-Length-Value(TLV)フォーマット
 - Cefore独自のプロトコル拡張はOptional Hop-by-hopへッダに記述
- TCP/IP上でICN通信

^{* &}quot;CCNx Messages in TLV Format", https://tools.ietf.org/html/rfc8609



- マニュアルやソースコードをダウンロード可能
 - ICN 研究会の Cefore チュートリアル等も参照



https://cefore.net/





https://cefore.net/

https://github.com/cefore

NICT Cefpyco の概要

- Cefpyco (CEFore PYthon COmpact package)
 - Cefore アプリ開発用の Python パッケージ
 - C言語より容易に Cefore アプリを開発可能
 - 例: Interest を送信するコード

